

第12回一関地区かわまちづくり協議会会議録

- 1 会議名 第12回一関地区かわまちづくり協議会
- 2 開催日時 令和7年3月12日（水）午後1時30分から午後2時20分まで
- 3 開催場所 一関保健センター 多目的ホール
- 4 出席者
 - (1) 委員 佐藤晁僖委員(会長)、千葉昭彦委員(副会長)、百々正博委員、小野寺和雄委員、齋藤一公委員、平野和彦委員、山岸学委員、須田光宏委員、金森修委員、阿部真岐委員、伊藤拓也委員、
※欠席者 岩渕喜一郎委員、細川雄司委員、阿部徹委員、佐々木承子委員
 - (2) アドバイザー 小原竜光国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所公務第一課専門官（代理出席）、
古川正博国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所一関出張所長、
野崎弥岩手県南広域振興局土木部一関土木センター所長
 - (3) 事務局 阿部健一建設部長、千葉義昭建設部次長兼都市整備課長、
照井美香都市整備課長補佐兼都市整備係長、
伊東寛都市整備課主任主査、金野未央都市整備課主任主事、
伊藤歩都市整備課主事
- 5 委嘱状交付
委員の委嘱（新規3名）
- 6 協議
 - (1) 第11回かわまちづくり協議会のまとめ
 - (2) 水辺プラザオープンイベントの結果報告
 - (3) スケートボード広場と乗降施設（船着場）の活用状況
 - (4) 令和6年度の整備について（報告）
 - (5) 今後の整備予定
 - (6) 令和6年度の社会実験の経過
 - (7) 令和7年度の社会実験の予定
 - (8) 令和8年度以降の整備予定
- 7 公開、非公開の別 公開
- 8 傍聴者 1名
- 9 挨拶
阿部建設部長

建設部長の阿部でございます。皆様本日はお忙しいところ、第12回一関地区かわまちづくり協議会にご出席いただき、ありがとうございます。本来であれば佐藤市長が出席し、挨拶を申し上げるところでございますが、市長が所用のため、出席することができませんので、私のほうから挨拶をさせていただきます。

一関地区かわまちづくりについては、令和2年3月に国土交通省の支援制度に登録し、現在まで階段護岸や遊歩道などについて整備をしてきたところであります。そして、昨年度には一関水辺プラザ地区にスケートボード広場や船着場を整備し、令和6年4月にそのスケートボード広場、船着場のオープニングセレモニーとして委員の皆様をはじめとし、若い世代の方々にも参加いただき、スケートボードのデモンストレーションや船着場からのカヤックによる川下りと、盛況のうちに式典を執り行うことができました。

今年度の事業については、5月から11月にかけて、年代を問わず楽しんでいただける河川空間の活用方法を検討するため、磐井川緑地の社会実験に引き続き取り組むとともに、一関水辺プラザ地区に独立型多目的トイレを設置し、4月からの使用開始に向け、準備を進めているところであります。

現在、本市最大の課題は人口減少であります。その対策方針として、今住んでいるところにこれからも住み続けられ、若者が戻ってくるまちづくりを目指し、様々な取組を進めているところであり、このかわまちづくり事業を通じて市民と磐井川の関わりをより一層強くし、にぎわいを創出し、市民が愛着や誇りを持てる川やまちにしてまいりたいと考えております。

本日は、令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画について協議いただきますので、委員の皆様をはじめご出席の皆様から忌憚のない意見等をいただければ幸いです。本日はどうぞよろしく願いいたします。

10 審議内容

(1) 第11回一関地区かわまちづくり協議会のまとめ

資料に基づき事務局から説明を行った。質疑等なし。

(2) 水辺プラザオープンイベントの結果報告及びスケートボード広場と乗降施設（船着場）の活用状況について

資料に基づき事務局から説明を行った。以下、質疑応答等。

委員 スケートボード広場のそばにいたので報告させていただく。私はヘルメットの着用が必要と前回の協議会で言ったような気がするが、全く必要ない状況。ただ、本当に小さい子だけは着用して欲しい。小学生の低学年の子供たちは何もなくても十分に遊べる。認識的に危ないのではないかなと思ったが、そんなことは全然なくて、非常にすばらしいものが一関にできたということだと思う。週末は水沢、北上などから家族連れが来ている。子連れで来ている家族は、ついでにあいぼーとで遊んでいくような状況。

洪水に関しては、令和6年度は増水した回数が多かったが、スケートボード場までは来なかったものの、協会の方々がセクションを移動させていた。

河川水位の状況でセクションを動かしているが、協会の方々は大変そうだった。トラックを準備して、クレーンで上げているのではないかというくらいの大きさだった。

委員 乗降施設は現在リベラルカヤックが使用しているそうだが、他のカヌー

事業者が入ることはできるのか。

事務局 リベラルカヤック専用というわけではない。リベラルカヤックが水辺プラザを起点としたコースを設定されて利用していること、計画時市内で利用者がリベラルカヤック以外不明だったことから維持管理協定を締結したもの。他の方も使用していただきたい。協定書を締結しているが、利用については制限するものではない。

委員 リベラルカヤックは1人およそ1万円くらいのツアー料金のようなのだが、使用料を市へ支払っているのか。

事務局 船着場もスケートボード場も使用料は徴収していない。

(4) 令和6年度の整備について（報告）

資料に基づきアドバイザー及び事務局から説明を行った。

委員 現在、磐井橋の陸閘の工事が進められているが、計画どおり工事が進んでいるのか、また完成後に中里陸閘のように定期的な操作点検をする予定があるのか。点検を実施する場合、通行止めが必要となるかと思うが、その辺を説明してほしい。

アドバイザー 磐井橋で現在工事している陸閘については、3月末完成予定で今工事を進めている。ゲートは手動で動かす施設になっており、維持管理については、誰が操作するかは決まっていない。メンテナンスに関しては毎年他の陸閘施設と同じように点検に入る予定になっている。

しかし、通行止めをして閉鎖訓練をするかという話については、今現在の予定として、中里と平泉の陸閘に関しては、連休明けに遊水地自体の洪水対応演習で、サイレンを鳴らすなどの訓練をすると聞いている。磐井橋に関しては、その訓練とは違うタイミングでの実施となり、出水期前に恐らく実際に閉めてやってみるということになるかと思う。まだ細かいところは決まっていない。

(5) 今後の整備予定

資料に基づきアドバイザーと事務局から説明を行った。質疑等なし。

(6) 令和6年度の社会実験の経過

資料に基づきアドバイザーと事務局から説明を行った。質疑等なし。

委員 いちフェスとしては、かわまち事業の中で実施した。私たちの場合、写真のように階段護岸を客席のようにして座っていただき、下に演奏スペースを設けて見ていただいている。管理用通路にキッチンカーを置く形でやっている。写真だと分からないが、管理用通路は風が強く、ここにテントなどを建てるのは非常に厳しかった。その辺の運用の仕方を考えていかなければならないと思う。

対して、下の河川敷は平らで風もなく良いが、イベントが開催されているのが目立たないという非常に大きなデメリットがあり、そこを磐井川フェスの人たちとも、どういう形でやっていったらいいのか検討しながらやっているという状況。

また、磐井川マーケットでとても立派なステージを作られてやっているが、これは恐らく相当運営コストがかかっていると思うので、何回も実施するとなると、磐井川マーケット自体の経済的な問題が出てくると思うので、こういうスタイルを通常実施していくのであればある程度のステージ設備があったほうがいいのだろうと思った。

(7) 令和7年度の社会実験の予定

資料に基づきアドバイザーと事務局から説明を行った。質疑等なし。

(8) 令和8年度以降の整備予定

資料に基づきアドバイザーと事務局から説明を行った。以下、質疑応答等。

委員 これはどこの管轄になるか分からないが、川の中の土砂がどんどん堆積して、磐井川の幅がすごく狭くなっている。色々なごみなどが渡河施設にひっかかっている、景観としてはあまりよくないのではないかと思う。河道の整備は、渡河施設撤去のときに実施するのか。

アドバイザー 国の方で川の中の河道の整備などの工事をする予定は今のところない。

委員 川底が高くなっていくと洪水等の心配も出てくるので、総合的に進めた方がいいのではないか。令和8年度事業で検討してほしい。

委員 7ページのウォーキングコースが、4.7キロメートルというのは中途半端なので、あと300メートルくらい延ばし、片道5キロメートル、往復10キロメートルにするのはいかがか。そうすれば、市民マラソンでも5キロメートル、10キロメートル部門というのがあったので、利用できるのではないかと思う。

事務局 設定の仕方はいろいろあると思う。確かに5キロメートルの方が皆さんも往復で10キロメートルというように毎日の目標も立てやすいと思うので検討する。

アドバイザー ウォーキングコースがあと300メートルほしいということで、あいぽーと前の高水敷の園路の部分を舗装したので、そこを追加すれば5キロメートルになるかと思う。

先ほどお話のあった磐井川の河床が上がっているのではないかという部分は、渡河施設があることによって、その上流側は確かに土砂がたまってきている部分だと思われ、撤去すると多少堆積がなくなると思っている。

11 担当課 建設部都市整備課